（2021年６月29日付・下野新聞４面）

NIEもっけ ワークシート 下野新聞

71

小学校高学年向け

年組

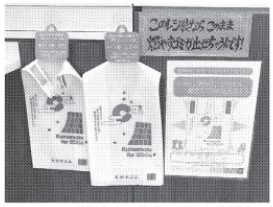
レジ袋４人に３人辞退

有料化義務付け１年

政府がプラスチック製レジ袋の有料化を全国の小売店に義務付けてから7月1日で1年を迎える。マイバッグ持参が浸透してきたスーパーとは異なるコンビニでの取り組みが期待され、客の4人に3人が袋を辞退する効果が出ている。環境保全へ一歩前進だが、もともとプラごみ全体に占める割合はわずかで削減効果は限定的だ。他のプラ製品も含めた対策の広がりや消費者の関心の高まりが課題となる。政府は使い捨てスプーンの有料化などでプラごみ削減を進める考え。（7面に論説）

コンビニで効果 一歩前進

対策拡大が課題



ローソンが熊本市と共同で行った実証実験でレジ袋の代わりに販売された市指定のごみ収集袋＝5月、熊本市内

日本経済総合研究センターによると、レジ袋の需要は近年伸び、2019年は約197万トンだったが、20年は19年比36%減の12万6千トンに縮小。

ローソンは今年5月末までで利用客のうち約75%が袋を辞退したと明かす。担当者は「マイバッグの活用が増えた」と説明。「顧客から「（有料化に）慣れた」との声も聞かれる」という。5月には熊本市と共同で、市内28店舗でレジ袋の代わりに市指定のごみ収集袋を販売する実証実験も始めた。ごみ出しに使える袋にすることでプラごみ削減につなげる。

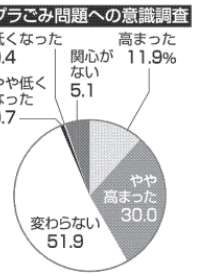
セブン―イレブン・ジャパンも2月末までで買い物客4人のうち3人が袋を辞退し、約8千トンのプラスチック削減効果があったとみている。

一方、外食業界では環境対策に加え顧客の利便性も重視。日本マクドナルドや牛丼チェーンの吉野家など多くが、有料化対象外の植物由来の素材を使った袋を無料提供。こうした対策は新型コロナウイルス流行に伴う持ち帰り需要の急増で値上げの要因にもなった。

プラごみ増加傾向

コロナ感染拡大「巣ごもり」要因

プラごみ問題への意識調査



※ロイヤリティマーケティング調べ

レジ袋有料化は一定の効果を上げたものの、新型コロナウイルス感染拡大に伴う巣ごもり需要を受けて、食品容器などプラスチックごみ全体の排出量は増加傾向にある。民間企業の調査では、この1年間で消費者の環境意識も大きく変わったとは言い難い。

菓子袋や弁当などのプラスチック製容器包装を分別回収する仙台市は、2020年度の回収量が1万3181トンとなり19年度比で565トン増加。さいたま市と神戸市でも各600トン以上増えた。

共通ポイント「Ｐｏｎｔａ（ポンタ）」の運営会社ロイヤリティマーケティングが3月に行った調査では、過去1年でプラごみ問題への関心が「高まった」「やや高まった」の計41・9%。一方「変わらない」が51・9%と最多で「関心がない」も5・1%あった。

設　問

【１】見出し「レジ袋４人に３人辞退」に込められたメッセージとして最も正しいのは次のうちどれでしょう。

ア　コンビニでレジ袋を辞退する客が４人に３人の割合となり、プラごみ削減に一定の効果はあった。

イ　コンビニでレジ袋を辞退する客が４人に３人の割合となり、目標には届いていない。

ウ　コンビニでレジ袋を辞退する客が４人に３人の割合となり、環境保全には一歩前進であるものの、プラごみ削減にはまだまだ課題が残る。

エ　スーパーやコンビニなど全国の小売店で、レジ袋を辞退する客が４人に３人の割合となり、環境保全には一歩前進であるものの、プラごみ削減にはまだまだ課題が残る。

【２】写真にある、ローソンが熊本市と共同で考案した市指定のごみ収集袋には、どんなねらいがありますか。

【３】企業が行った「プラごみ問題への意識調査」の結果から、どんなことが言えるでしょう。記事の中の言葉を使って答えましょう。

【４】記事の内容について以下のようにまとめました。空欄に当てはまる言葉や数字を記事の中から探して書き抜きましょう。

- プラスチック製レジ袋の有料化が義務付けられて（①）年になる。プラごみ削減をさらに進めるため、政府は（②）の有料化を行う考えだ。
- セブン―イレブン・ジャパンも、２月末までで買い物客４人のうち３人が袋を辞退し、約（③）トンのプラスチック削減効果があったとみている。
- 外食業界では、レジ袋の代わりに（④）を使った袋を無料提供する対策を講じている。
- 新型コロナウイルス感染拡大に伴う（⑤）が要因で、プラスチックごみ全体の排出量は増加傾向にある。

【５】「有料化」のように、最後の一字の語が初めの二字熟語に意味をそえる構成の三字熟語が、記事の中に二つあります。探して書き抜きましょう。

出題・監修は宇都宮市小学校教育研究会国語部会・綱川真人（つながわまなと）宇都宮大共同教育学部付属小教諭